

社会資本総合整備計画 (下水道ストックマネジメント計画) の事後評価について



令和6年8月7日

宮代町下水道事業

事後評価とは

- ▶ 社会資本整備総合交付金は平成22年度に創設され、地方公共団体が事業を実施しようとする場合には、社会資本総合整備計画を作成し国土交通大臣に提出することとなっております。
- ▶ 交付期間が終了した場合には社会資本総合整備計画で設定した目標の達成状況や事業効果について評価を行い、これを公表するとともに国土交通大臣に報告することとなっております。
- ▶ この事後評価にあたっては、透明性、客観性及び公正さを確保する必要があることから、本審議会の委員の皆様へご報告を行う必要があります。

計画の概要

- ▶ 計画の名称：みやしろの都市基盤における水環境の安全と安心の創造
- ▶ 計画の期間：令和3年度～令和4年度（2年間）
- ▶ 計画の目標：
下水道ストックマネジメント計画（下水道資産の状況を把握したうえで、最適な維持管理及び改築する計画）の策定により、将来の下水道事業全体の維持管理及び改築を計画的に管理する。
- ▶ 計画の成果目標（定量的指標）
下水道ストックマネジメント計画の策定率を0%から100%に増加させる。

目標の達成状況

下水道ストックマネジメント計画策定率を0%から100%に増加させる。

■各年度実施内容及び実施金額

年度	令和3年度	令和4年度
実施内容	汚水幹線カメラ調査 (現在の劣化状況を把握し、改築順序を検討するため)	ポンプ場電気・機械設備調査及び ストックマネジメント計画策定
実施金額	16,623,360円	16,830,000円
補助金額	8,000,000円	8,000,000円

■達成状況

令和3年度及び令和4年度に計画通り実施し、下水道ストックマネジメント計画策定率を0%から100%に増加させることができた。

宮代町下水道ストックマネジメント計画（概要）

①ストックマネジメント計画とは

ストック・・・資産、施設
マネジメント・・・管理
下水道ストックマネジメント計画

☞宮代町で現在保有している下水道資産の状況を把握したうえで、最適な維持管理及び改築する計画のこと

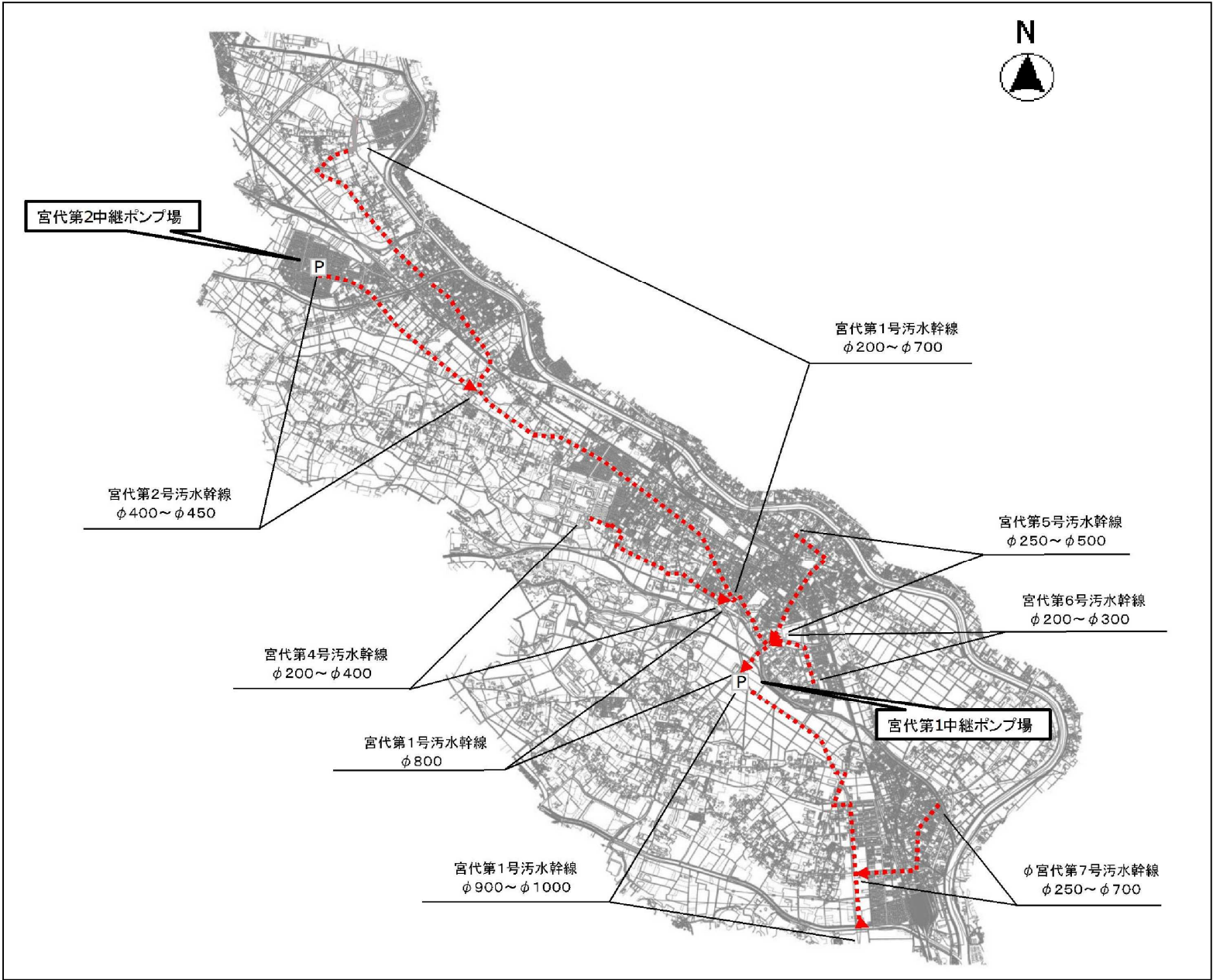
宮代町では、これまで下水道施設の建設・管路の布設等を進めてきました。これらの施設は、今後、老朽化が進み、維持管理・改築や更新等の費用の増大が予想されます。そのため、将来の費用を把握し、施設の長寿命化を図り、適切な維持管理や改築工事等を行うことを目的とした下水道ストックマネジメント計画を策定する必要があります。

②今回対象施設

名称	第一中継ポンプ場	第二中継ポンプ場	幹線管きょ
位置	字山崎	宮代台3丁目	町内全域
供用開始年月	1993 (31年経過)	1994 (30年経過)	1986~2016 (8~38年経過)
対象施設	電気・機械設備全般	電気・機械設備全般	13.6km
耐用年数	15年	15年	50年

③結果

適切な維持管理を行い、標準耐用年数の1.5倍となる目標耐用年数で施設を運用する長寿命化に努めます。その結果、100年間で約22億円、1年当たり約22百万円の費用を抑えることが期待できます。ただし、実施期間の初期において、危険度の高い施設が生じますので、点検、調査を強化し、適切な運用に努める必要があります。



▲宮代町の幹線管渠（汚水）と第一中継ポンプ場および第二中継ポンプ場の位置図

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	みやしろの都市基盤における水環境の安全と安心の創造														
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	宮代町														
計画の目標	下水道ストックマネジメント計画の策定により、将来の下水道事業全体の維持管理及び改築を計画的に管理する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		47	A	47	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0%	0%	100%
1	下水道ストックマネジメント計画策定率を0%（R3）から100%（R4）に増加させる。			
	下水道ストックマネジメント計画策定数	0%	0%	100%
	下水道ストックマネジメント計画策定済み数 / 下水道ストックマネジメント計画を策定すべき計画数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

案件番号：

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	-	-	下水道ストックマネジメ ント計画	計画策定	宮代町	■	■				47		-
											小計						47		
											合計						47		

案件番号：

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 宮代町上下水道審議会において実施	事後評価の実施時期 令和6年8月 公表の方法 宮代町ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道ストックマネジメント計画の策定により、施設の延命化、管理経費の抑制を図るための改築及び点検計画ができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
今回策定した下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築及び点検を計画的に行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	ストックマネジメント計画策定		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

案件番号：